

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 01 一般管理費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	113000000															
					うち復活額	一般財源	所属課名	防災安全課																
045 自主防災組織育成事業		2,000	4,400	2,400	2,400	0	0	内線番号																
大 中 小 細	事 業							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子			実施計画計上額					
0	00														0	0	0	0		0	章	『暮らし』がいきいき		
0	00														0	0	0	0		0	節	魅力あふれる定住のまちづくり		
0	0	0	0	0	0	0	細節								災害に強い地域社会づくり									
1. 事業の概要と必要性 (事業概要) 自主防災組織の活性化及び育成、また自主的な防災活動の促進を図る。 (補正理由) (財)自治総合センター所管の「平成20年度コミュニティ助成事業(自主防災組織育成)」及び「平成20年度地域安心安全ステーション整備モデル事業」の交付決定があり、当該事業費を増額した事による。					節			本年度の財源内訳																
					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額										
					18	備品購入費		諸収	21	03	03	03	028	2,400										
					19	負担金補助及び交付	2,400																	
2. 根拠法令 災害対策基本法第5条第1項・2項、災害対策基本法第7条第2項																								
3. 用地の状況																								
4. 基本計画との関連																								
5. 本年度の計画効果 旗ヶ崎二区自治会防災会(平成20年度コミュニティ助成事業(自主防災組織育成)) (現状) 地域内に狭小道路が多く、消防活動に支障をきたす地域であり、緊急に防災資機材を整る事が急がれる。 (事業効果) 分散設置消火器等の資機材を整備することにより、地区の防災力の向上が図られる。 永江4区防災会(平成20年度地域安心安全ステーション整備モデル事業) (現状) 平成12年の鳥取県西部地震では大きな被害を受けている、また、近年高齢化、特に高齢者のみで構成される世帯が増えているの、非力な高齢者でも扱える防災資機材を備える事が急がれる。 (事業効果) 軽量で使用しやすい資機材を整備することにより、地区の防災力の向上が図られる。					6. 財源の説明 財源内訳の積算基礎 1) コミュニティ助成事業(自主防災組織育成) 旗ヶ崎二区自治会防災会 1,500,000円(防災資機材等整備) 2) 地域安心安全ステーション整備モデル事業 永江4区防災会 900,000円(防災資機材等整備)																			
					(参考) 自主防災組織数 137団体(平成20年4月10日現在) 組織率 30.97%																			
目的別 性質別																								

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 01 一般管理費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	112000000		
					うち復活額	一般財源					
大事業	120 ふるさと納税推進事業	0	1,210	3,008	1,210	0	0	所属課名	行政経営課		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号			
小事業	00		0	0	0	0	1,210	実施計画計上額			
細事業	0								0		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
<p>事業の概要 地方公共団体間で「ふるさと納税」としての寄附の集め合いとなることが予想されることから、市外居住の米子市出身者に対し、案内ちらしの送付、訪問による面談等により、「ふるさと納税」制度を積極的に広報し、米子市への「ふるさと納税」としての寄附をお願いするとともに、寄附をされた方へお礼をする。</p> <p>事業効果 積極的な広報を通して米子市が発展するための市の取組を訴え、米子市へ寄附をしようとする動機付けとなる。</p>					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額
					4 共済費	0					
	7 賃金	0									
	9 旅費	158									
	11 需用費	497									
	12 役務費	555									
	19 負担金補助及び交付	0									
2. 根拠法令 地方税法											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果 「ふるさと納税」の趣旨及びこれにより受けた寄附金を財源として行う事業についての積極的な広報を通じて、本市にゆかりのある方に本市へ寄附（ふるさと納税）をしようとする思いを高めていただく。											
6. 財源の説明 他市町村の状況 県内各市町村のほか、各都道府県及び市区町村においても同様の取組が行われている。											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 06 財産管理費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 102000000	所属課名 総務管財課	内線番号		
					うち復活額	一般財源						
大 事 業	001 財産管理事務費	190,332	192,807	2,475	2,475	0	0					
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	みんなのための市役所	実施計画計上額	
小 事 業	00									『市役所』がいいきいき		
細 事 業	0		0	0	0	0	2,475			市民に信頼される市役所づくり		
1. 事業の概要と必要性											本年度の財源内訳	
【補正理由】 平成21年度の借地料の交渉に当たり、不動産鑑定士による鑑定評価に基づき交渉を行なうこととするため。 不動産鑑定手数料											財源	
2. 根拠法令 地方自治法、借地借家法、不動産登記法											款	
3. 用地の状況											項	
4. 基本計画との関連											目	
5. 本年度の計画効果											節	
6. 財源の説明 一般財源											金額	
目的別 性質別												